

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

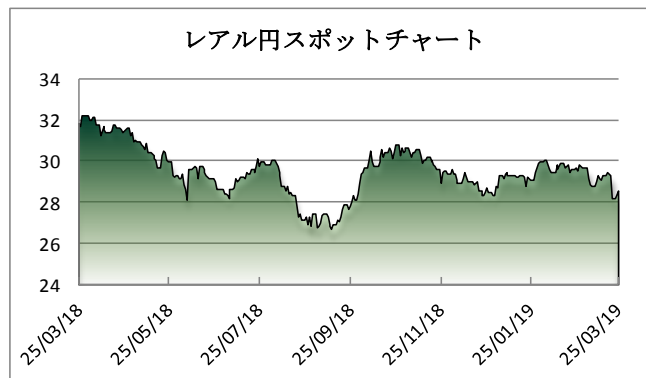
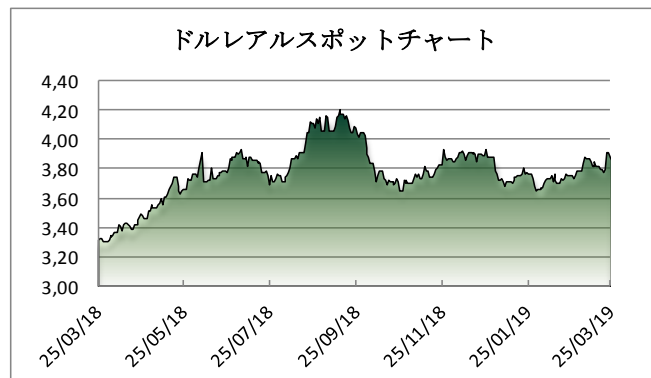
マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、Bolsonaro政権と年金改革法案の重要な推進役であるMaia下院議長との間に軋轢が生じているとの報道を受け、取引開始直後から再びレアル売りで反応し、3.93台半ばまでレアル安が進行。過去のチャートから3.94台がレジスタンスとして意識されていたが、引けにかけては一転してレアル買いが優勢となり、3.85台半ばで取引を終えている。ボブスパ指数は前日比0.1%安と小幅に下落。「年金改革法案の調整役としての役割から距離を置く」と発言した同下院議長であったが、週末、TV Globoに対して、「年金改革は大統領と閣僚の関係性よりも重要であり、論争に時間を費やしている暇はない」、「大統領はツイッターに時間を費やすのではなく、改革により注力すべきである」と改めて法案の推進に尽力するコメントを残している。一方、先週末からの混乱を受けて、悲観的な見方が強まっていることも事実である。元財務相のMailson Nobrega氏は、仮に年金制度の改革に失敗した場合、「Bolsonaro政権は弱体化すると共に、ブラジル経済は深刻な不況に陥る」と発言。「改革なくして、ブラジルの政治と経済に未来はない」と警鐘を鳴らしている。また、大手格付会社Moody'sも、「Temer元大統領の拘束に続く大統領と議会の不協和音は、年金改革法案が遅延、あるいは骨抜きになる可能性を高めている」との見解を公表。社会保障制度の見直しは、財政悪化を封じ込めるための、「重要な要素である」との見方を繰り返している。

マーケットデータ

Indicator		Unit	3月22日	3月25日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,9065	3,8543	-1,34%	2,85%	3,6374	3,9362
	対円	JPY	28,14	28,52	1,35%	-3,68%	30,08	27,71
	対ユーロ	BRL	4,4159	4,3620	-1,22%	2,44%	4,1646	4,4568
円	対ドル	JPY	109,92	109,97	0,05%	-0,98%	104,87	112,14
	対ユーロ	JPY	124,24	124,41	0,14%	-1,36%	118,71	127,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	93.735	93.662	-0,08%	-3,68%	100.439	87.536
CDS Brazil 5yrs		bps	177,90	176,52	-0,78%	9,37%	209,52	149,43
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	9,13	8,97	-1,75%	-0,06%	9,24	8,70
DI Future Jan20 (金利先物)		%	6,48	6,45	-0,46%	-0,15%	6,69	6,32
3 Months US Dollar Libor		%	2,60988	2,60875	-0,04%	-1,13%	2,8039	2,5933
CRB Index (国際商品指数)		Index	184,15	184,31	0,09%	1,41%	185,88	168,26

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。